

事業所における自己評価結果(公表)

放課後等デイサービス

公表: 令和7年3月30日

事業所名 (株)椿の会 ここと

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	2	0	場面や用途に応じて場所分けをしている。	より安全な配置や環境づくりをしていく。
	②	職員の配置数は適切である	6	0	0	適切に配置している。	今後もより手厚い支援ができる体制を整えていきたい。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	1	0	危険箇所を最大限減らすよう取り組んでいる。	今後も安全に利用できる環境を整えていく。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	0	0	毎月施設会議等で振り返りや共有を行なっている。	今後も継続して行なっていきたい。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	0	年度末に配布をし、結果を公表、共有している。	来年度もご協力お願いいたします。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0	0	HPに掲載している。	是非HPをご覧ください。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている業所の会報やホームページ等で公開している	0	0	6	外部評価は行っていない。	必要に応じて検討していきたい。
⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	0	内・外部研修に参加している。	今後も様々な研修に参加していきたい。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6	0	0	モニタリングでニーズを聞き取りし、反映しながら作成している。	今後も継続して行なっていきたい。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	0	0	共通のアセスメントシート、フォーマットを使用している。	今後も継続して行なっていきたい。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	0	適宜支援会議を行ない、立案をしている。	今後も継続して行なっていきたい。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	0	支援計画に沿って活動を提示している。	固定化されないよう、留意しながら支援を行なっていきたい。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	0	0	一人ひとりのニーズや計画に合わせて支援を行なっている。	今後も継続して行なっていきたい。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6	0	0	一人ひとりの特性やニーズに合わせて作成している。	適宜内容を検討しながらより良いものを作成できるよう、努めていきたい。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	0	支援内容、方法、役割分担の共有を行なっている。	今後も継続して行なっていきたい。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0	0	日報により振り返り、共有を行なっている。	今後も継続して行なっていきたい。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	0	毎日日報を記入している。	今後も継続して行なっていきたい。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6	0	0	半年に1回以上行なっている。	必要に応じて見直しを行なっていきたい。	
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	6	0	0	5領域含め、行なっている。	今後も継続して行なっていきたい。	

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	0	参画できている。	今後も継続して行なっていきたい。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6	0	0	学校や保護者に協力を得ながら連絡調整を行っている。	次年度も連携しながら行なっていきたい。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	0	6	現状、利用者無し。	必要に応じて検討していきたい。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	0	0	担当者会議等で共有を行なっている。	今後も継続して行なっていきたい。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	2	0	人数は少ないが、支援計画書等、必要に応じて共有を行なっている。	今後も継続して行なっていきたい。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	0	0	適宜参加している。	より多くの研修に参加し、知見を広げていきたい。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	0	6	現状行なえていない。	他のデイサービスとのイベント等は行なうことができたため、今後も機会を増やしていきたい。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	6	0	0	参画できている。	今後も継続して行なっていきたい。
	㉘	口頭から子どもの状況を保護者と伝え、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	0	送迎時等に共有を行っている。	今後も継続して行なっていきたい。
㉙	保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っている	2	4	0	必要に応じて支援や助言を行なっている。	今後も継続して行なっていきたい。	
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	0	契約時に説明している。	今後も継続して行なっていきたい。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	0	必要に応じて助言や共有を行なっている。	今後も継続して行なっていきたい。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	0	0	保護者茶話会や親子参加イベントを行なっている。	今後も継続して行なっていきたい。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	0	適宜対応するよう、努めている。	より迅速な対応ができるよう、努めていきたい。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	0	0	毎月お便りを配信している。	是非ご覧ください！
	㉕	個人情報に十分注意している	6	0	0	十分注意して取り扱っている。	今後も継続して行なっていきたい。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	0	言葉や言葉以外での伝達方法を見出し、適切なコミュニケーションを心がけている。	今後も継続して行なっていきたい。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	6	0	現状行なえていない。	必要に応じて検討していきたい。
	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	3	0	策定し、適宜見直しを行なっている。	今後も時代に沿った内容になるよう、見直しや委員会を開催していく。
㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出の必要を訓練を行っている	6	0	0	定期的に避難訓練を行なっている。	開催時はお便りにて周知しております。ぜひご覧ください。	

非常時等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	0	研修を行なっている。	今後も継続して行なっていきたい。
	④⑪	このような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、 <small>放課後等デイサービス計画に記載している</small>	6	0	0	契約時に同意書にサインをいただいている。	今後も継続して行なっていきたい。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0	6	0	現在利用者なし。	必要に応じて検討していきたい。
	④⑬	「 <small>ヒヤッパワ</small> 」事例案を作成して事業所内で共有している	6	0	0	適宜作成し、共有している。	今後も継続して行なっていきたい。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。